

Ledger Nano X

Bluetooth対応ハードウェアウォレット

ユーザーマニュアル



目次

セットアップ

Ledger製品が本物であるかの確認方法	4
Ledger Nano Xの初期設定	8
Ledger Nano SからLedger Nano Xに復元する方法	11
コントロールセンターへのアクセス方法	13
PINコードとリカバリーフレーズの管理	14

送受金

Ledger Nano Xの送受金	16
Ledger Nano Xで受け取る	17
Ledger Nano Xで送信する	19

その他の機能

ファームウェアバージョンの確認方法	22
Bluetooth接続の設定	23
オートロック、バッテリーセーバー機能の設定方法	24
バッテリーについて	25

トラブルシューティング

Ledgerの接続トラブルシューティング	27
デバイス、PINコード、リカバリーフレーズの紛失	29
初期状態へのリセット	30

セットアップ

Ledger製品が本物であるかの確認方法

Ledger製品は、ハードウェアとソフトウェアのセキュリティを組み合わせることで構築されており、さまざまな攻撃から秘密鍵を保護することを目的としています。

このガイドを使用し、以下のような簡単な方法で、お使いのLedger Nano Xが本物のLedger製品であることを確認できます。

- ✉ Ledger製品の製造場所がフランスであること
- ✉ Ledgerデバイスの初期状態
- ✉ Ledgerデバイスの箱の中身が揃っていること
- ✉ リカバリシートが白紙であること
- ✉ Ledger Liveで確認する

Ledgerの正規販売店から購入する

Ledger Nano Xの製造元はフランスです。本物のLedger製品を購入するには、フランス本社より輸入している日本の正規販売代理店から購入してください。

当社はLedger社と代理店契約をしており、Ledger社公式ホームページにも正規代理店として記載されています。

<https://hardwarewallet-japan.com/ledger-agency/>

* 海外のLedger社など他のベンダーから購入したLedgerデバイスが必ずしも疑わしい物とは限りませんが、本書に記載した確認項目のチェックを実行することを強くお勧めします。

* ただし、Ledger Nano XはBluetoothを搭載しているため、日本で使用する場合は日本の電波法令で定められている技術基準に適合している必要があります。基準に適合したのものには技適マークが付されています。

箱の中身を確認する

- Ledger Nano X
- USB Type-Cケーブル
- 封筒に入っている4種類のカード類
 - スタートアップガイド
 - 使用上の注意
 - ステッカー
 - リカバリシート × 3
- 包装 : Ledgerブランドの化粧箱とクッション材



Ledger Nano Xボックスの内容

初期設定で確認する

- ✉ Ledger Nano Xの初回起動時は、両ボタンを同時に押すとまずLedgerロゴが表示され、ボタンを放すと、[Welcome to Ledger Nano X - Press right to continue (右のボタンを押して続行します)]が表示されます。
- ✉ Ledgerは、いかなる場合でもPINコードを提供することはありません。
- ✉ PINコードがパッケージまたは説明書などに含まれている場合、またはご自身でPINコードを設定する前に入力を求められる場合 : このデバイスは安全に使えません。Ledgerカスタマーサポートにご連絡ください。



デバイスを最初に起動したときは、「Welcome」画面が表示されます。

リカバリシートが空白であることを確認する

Ledger Nano Xを新規設定すると、リカバリシートに書き留めるための新しい24単語のリカバリフレーズが生成されます。

他の誰かにリカバリフレーズを知られてしまうと、全ての暗号資産を失う可能性があります。

以下のガイドラインに従って資産のセキュリティを確保してください。

❗ リカバリシートが空白になっていることを確認してください。

いかなる場合でもリカバリシートで24単語のリカバリフレーズを提供することはありません。

❗ 万一、リカバリシートに既に単語が記載されている場合は、そのデバイスを使用するのは安全ではありません。

❗ Ledger Nano Xの画面からご自身が取得したリカバリフレーズのみを使用してください。



白紙のリカバリシート

Ledgerアプリケーションで正規品であるか確認する

- ☑ 正規品であるか検証するためにLedger Liveを使ってLedgerデバイスを設定します。
- ☑ 本物のLedgerデバイスは、製造時に設定された秘密鍵を保持しています。
- ☑ 本物のLedgerデバイスのみが、Ledger Liveと接続・設定可能です。

その他

不正開封防止シール

Ledgerはパッケージに不正開封防止シールを使用していません。このようなシールは偽造するのが簡単のため、誤解を招く可能性があります。

本物のLedgerデバイスには、物理的な不正使用を防ぐ安全なチップが含まれており、より強力なセキュリティを提供します。

ハードウェアの整合性チェック

Ledgerデバイスの内部でハードウェアの整合性を確認できますが、通常Ledgerデバイスの中身を開く必要はありません。もし実行される場合はご自身の責任で行ってください。

Ledgerは、装置内部を開けたことによって生じたいかなる損害についても責任を負いません。

Ledger Nano Xの初期設定

Ledger Nano Xを新しいデバイスとして設定することで、仮想通貨（暗号資産）を管理できる新しい秘密鍵が生成されます。

その際に払い出された新しい24単語のリカバリフレーズをリカバリシートなどに書き留め、大切に保管します。
Ledger Nano Xを使用していないときは、他の人がデバイスを使用できないように必ずロックをしてください。

必要なもの

- ❏ Ledger Nano X
- ❏ iOS 9 または Android 7以降のスマートフォン、もしくはインターネットに接続されたパソコン(Windows 8 (64ビット)以上、macOS 10.8以上、またはLinux)
- ❏ Ledger Liveアプリケーション(ご使用のデバイスにダウンロードしてインストールする)

パソコン

<https://www.ledgerwallet.com/live>

スマートフォン

Android : Android 7以上 <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.ledger.live>

iPhone : iOS 9以上 <https://apps.apple.com/app/id1361671700>

Ledger Liveをインストール後、初期設定を行います。詳しくは、
HPトップ>サポート(FAQ)>Ledger Live にて説明しております。

<https://hardwarewallet-japan.com/user-support-guide/>



Android



iPhone

初期設定のステップ

Ledger Liveを使うことで、簡単で分かりやすいセットアップが可能です。
まずは、Ledger Liveアプリを起動し、Ledger Nano Xと接続します。接続が完了しましたら以下のステップに進んでください。

ステップ1; Ledger Nano Xを新しいデバイスとして設定する

- 1.Ledger Nano XのUSBポートの横にあるボタンをロゴが表示されるまで押してデバイスの電源をオンにしてください。
* ボタンを押し続けるとブートローダ(Bootloader)メニューになりますのでご注意ください。その場合、LedgerNano Xの電源を切って再起動する必要があります。
- 2.画面上の指示を読んでください。進むには右ボタンを、戻るには左ボタンを押してください。
- 3.[Set up as new device]が表示されたら、両方のボタンを同時に押してください。

ステップ2; PINコードを設定する

- 1.デバイスに[Choose PIN code]が表示されたら、両方のボタンを押してください。
- 2.左または右ボタンを押して数字を選択し、PINコードを設定してください。両方のボタンを押して数字を決定します。
- 3.✓を選択して4~8桁の暗証番号を確定します。✕を選択すると数字を消去できます。
- 4.確認のため、もう一度PINコードを入力してください。

* セキュリティの注意

- ・オリジナルのPINコードを選択してください。このコードはデバイスのロック解除に使用します。
- ・より安全にご使用するために8桁で設定されることをお勧めします。
- ・PINコードやリカバリフレーズが予め登録されている場合は絶対に使用しないでください。

ステップ3: リカバリフレーズを保存する

24桁のリカバリフレーズがLedger Nano Xの画面に一単語ずつ表示されます。
リカバリフレーズは一度しか表示されませんのでご注意ください。

- 1.箱に同梱されている空白のリカバリシートを取り出してください。
- 2.[write down your recovery phrase]というメッセージが表示されましたら、両方のボタンを押してください。
- 3.表示されたワードを#1から順番にリカバリシートに書き留めてください。正しく書き写したことを確認しましたら、右ボタンを押して次のワードに移動してください。
- 4.ワード#24がリカバリシートの24番目に書き込まれるまで繰り返します。最後の画面で両方のボタンを押します。
- 5.[Confirm your recovery phrase]が表示されたら再度両方ボタンを押してください。
- 6.24単語の確認をします。リカバリシートの1番目に記入した最初の単語を左または右のボタンで選択し、両方のボタンを押して確定してください。これを繰り返して24単語全てを確認します。
- 7.セットアップが正常に完了すると、[Your device is ready]が表示されます。両方のボタンを押して[Access Dashboard]にアクセスすることで、ダッシュボードに入れるようになります。

Ledger Nano SからLedger Nano Xに復元する方法

すでにLedger Nano Sをお持ちで、Ledger Nano Xも使用開始するには、以下の方法が考えられます。

- ✉ Ledger Nano SとLedger Nano Xを同期する(同じウォレットを2つ持つ)
例えば、Nano Xは持ち歩き用、Nano Sは自宅保管用にするなど
- ✉ Ledger Nano Xを新規で登録する(それぞれ別のウォレットで使用する)
この場合、2つの異なるウォレットを持つこととなりますので、残高は異なります。

Ledger Nano Xを新規で登録する場合は、8～10ページを参照して初期設定を行ってください。
ここではNano SとNano Xを同期する方法を説明します。

必要なもの

- ✉ Ledger Nano X
- ✉ Ledger Nano Sで生成されたリカバリシートに記載したリカバリフレーズの24ワード
- ✉ iOS 9 または Android 7以降のスマートフォンもしくはインターネットに接続されたパソコン(Windows 8 (64ビット)以上、macOS 10.8以上、またはLinux)
- ✉ Ledger Liveアプリケーション(ご使用のデバイスにダウンロードしてインストールする)

ステップ1; 「リカバリフレーズから復元する」を選択

1. Ledger Nano XのUSBポートの横にあるボタンをロゴが表示されるまで押してデバイスの電源をオンにしてください。
* ボタンを押し続けるとブートローダ(Bootloader)メニューになりますのでご注意ください。その場合、Ledger Nano Xの電源を切って再起動する必要があります。

- 2.画面上の指示を読んでください。進むには右ボタンを、戻るには左ボタンを押してください。
- 3.[Restore from recovery phrase]が表示されたら、両方のボタンを同時に押してください

ステップ2; PINコードを設定する

- 1.デバイスに[Choose PIN code]が表示されたら、両方のボタンを押してください。
- 2.左または右ボタンを押して数字を選択し、PINコードを設定してください。両方のボタンを押して数字を決定します。
- 3.✓を選択して4～8桁の暗証番号を確定します。✕を選択すると数字を消去できます。
- 4.確認のため、もう一度PINコードを入力してください。

ステップ3; リカバリフレーズを入力する

- 1.リカバリフレーズの長さを選択し(24ワードを選択)、両方のボタンで決定を押してください。
- 2.ワード#1の最初の文字を右または左ボタンで選択して入力します。両方のボタンで決定をしてください。
- 3.表示されたワードからリカバリシートのワード#1と一致するワードで両方のボタンを押して確定してください。
- 4.これを繰り返して24単語全てを確認します。
- 5.セットアップが正常に完了すると、[Your device is ready]が表示されます。両方のボタンを押して[Access Dashboard]にアクセスすることで、ダッシュボードに入れるようになります。

* リカバリフレーズがうまく設定できない場合

- ・正しいリカバリフレーズの長さを選択するようにしてください。
- ・リカバリフレーズの全ての単語を入力してください。
- ・入力する単語の順序がリカバリシートと一致していることを確認してください。

コントロールセンターへのアクセス方法

コントロールセンターでは、デバイスのロックや電池残量の確認、Bluetooth設定、そのほかデバイスの設定等ができます。

コントロールセンターにアクセスをする

1. コントロールセンターを開くには、両方のボタンを3秒間押し続けます。最初に電池の状態が表示されます。
2. 左または右ボタンを押してコントロールセンターに移動します。
3. 左または右ボタンでメニューを選択し、両方のボタンで選択を確定します。
 - Battery (バッテリー) : 現在の充電レベルを表示します。
 - Lock device (デバイスのロック) : 両方のボタンを押してスクリーンセーバーを表示します。
 - * ロックの解除にはPINコードが必要です。
 - Bluetooth (ブルートゥース) : 両方のボタンを押してBluetoothの有効⇔無効を切り替えます。
 - * Bluetoothが有効になっている場合はデバイス名が表示されます。
 - Settings (設定) : 両方のボタンを押すと設定メニューが表示されます。
 - General (全般) : Generalには以下のメニューが含まれています。
Device name, Battery saver, Firmware version, Serial number, regulatory info
 - Security (セキュリティ) : Securityには以下のメニューが含まれています。
Change PIN, Passphrase, Auto lock, Reset pairings, Reset all
 - Back (戻る) : ダッシュボードに戻る
 - Power off (電源を切る) : 両方のボタンを押して電源を切ります。
 - Close (閉じる) : コントロールセンターを閉じます。

PINコードとリカバリフレーズの管理

Ledger製品には、あらゆる攻撃から仮想通貨を保護するためにハードウェアとソフトウェアのセキュリティ機能が組み合わされています。

PINコードを保護する

- ❖ 必ずご自身でPINコードを選択してください。
- ❖ 周囲に見られない場所でPINコードを入力してください。
- ❖ 定期的にPINコードを変更することをお勧めします。
- ❖ 3回連続して誤ったPINコードを入力するとデバイスがリセットされますのでご注意ください。
* リセットされた場合は24単語のリカバリフレーズを使用してデバイスを復元してください
- ❖ 0000、1234、55555など簡単なPINコードや誕生日などの推測しやすいPINコードは使用しないでください。
- ❖ 自分のPINコードを他人と共有しないでください。
- ❖ PINコードをPCやスマートフォンなどに保存しないでください。

24単語のリカバリフレーズを保護する

24単語のリカバリフレーズがわからなくなったり、紛失すると仮想通貨にアクセスができなくなります。

- ❖ 24単語のリカバリフレーズは、必ず初期設定時にデバイスから発行されたワードを使用してください。
- ❖ 誤って紛失したり破壊したりしないように、リカバリシートは安全な場所に保管してください。
- ❖ 必ずリカバリフレーズのコピーを本体と離れた安全で見えないところに保管してください。
- ❖ 24単語のリカバリフレーズを他人と共有しないでください。
- ❖ 24単語のリカバリフレーズをPCやスマートフォンに保存したり、写真に撮って保存しないでください。

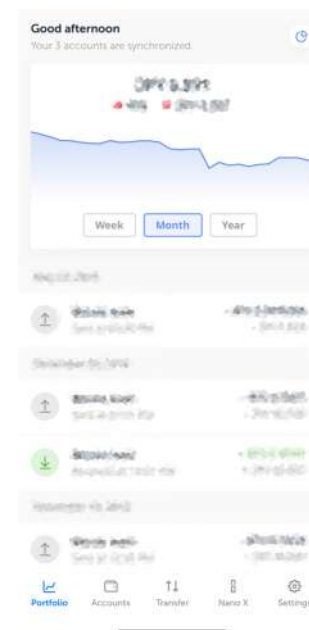
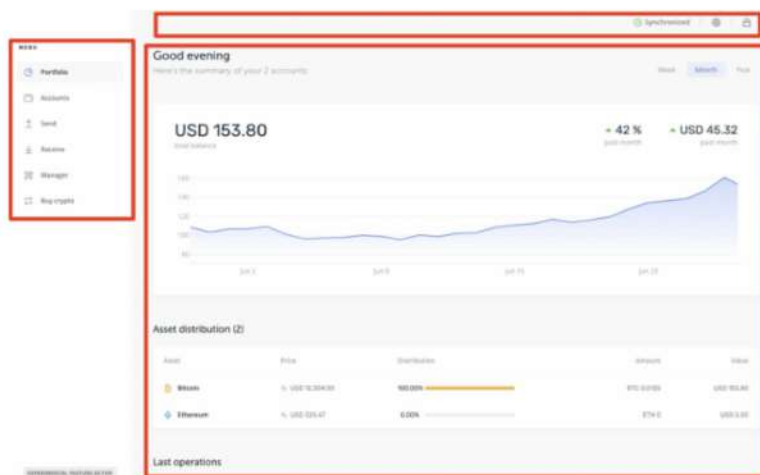
送受金

Ledger Nano Xの送受金

Ledger Live にアクセスをすることでアカウントの残高確認、アプリのインストールや Ledger Nano Xと接続し、送受金が可能です。

Ledger Liveの使い方

Ledger Liveの画面はメイン画面のポートフォリオの他に、メニューバーや[各種設定][更新]などのボタンがあります。



Ledger Liveの詳しい使い方は、
HPトップ>サポート(FAQ)>Ledger Live にて説明しております。
<https://hardwarewallet-japan.com/user-support-guide/>

Ledger Nano Xで受け取る(スマートフォン操作)

Ledger Nano Xで管理されているアカウントの仮想通貨を受け取ることができます。
Ledger Liveでサポートされていない仮想通貨は外部ウォレットを使用して管理することができます。
(詳しくはFAQをご確認ください。)

まずは受信したいアプリをインストールしてください。(詳しくはホームページのFAQをご確認ください。)
例: Bitcoinを受信する場合は、Bitcoinアプリをインストールしてください。

*** 最初は少額をお試しください。**

ステップ

1. Ledger Liveの下部にある[Transfer]タブをクリックします。
2. [Recieve]をクリックします。
3. 入金するアカウントを選択してください。
4. 入金するアカウントを管理するLedger Nano Xを選択します。
 - デバイスの電源が入っていてロックが解除されていることを確認してください。
 - 指示に従って受信する仮想通貨のアプリケーションを開きます。
5. 画面に表示される指示を読み[continue] をタップしてLedger Nano Xに受信アドレスを表示します。
6. 表示されたアドレスがLedger Liveに表示されているアドレスと同じであることを確認します。
 - アドレスが一致する場合: 右ボタンを押して[Approve]を選択し、両方のボタンで確定します。
7. "Copy address"または"Share address"をクリックして、アドレスをトランザクションの送信者と共有します。
 - * コピーして貼り付けた後、[Re-verify(再確認)]ボタンをタップするとアドレスを再表示できます。デバイスに再度表示された後で、アドレスが変更されていないことを確認してください。

* アドレスが一致しない場合は、デバイスで[Reject]を選択し、仮想通貨を送信しないでください。

デバイスを持っていない場合

- アカウント選択画面で、[Don't have your device]をクリックし、受信アドレスを生成します。
- Ledger Liveの受信アドレスがLedger Nano Xで検証されないため、完璧なセキュリティレベルの取引とは言えません。自己責任において実行してください。

受信アドレスが変わる理由

ビットコインのアカウントのアドレスは取引の度に生成されます。

- Bitcoinベースの仮想通貨の取引はブロックチェーン上で公開されています。プライバシー保護のため、アドレスは取引後に再利用されるべきではありません。
- Ledger Liveは、Bitcoinに基づいて仮想通貨の新しいアドレスを生成します。
- Bitcoinベースの仮想通貨の場合、以前のアドレスも有効なままですが、完璧なセキュリティレベルの取引とは言えません。自己責任において実行してください。

Ledger Nano Xで送信する

Ledger Nano Xで管理されているアカウントの仮想通貨を送ることができます。
Ledger Liveでサポートされていない仮想通貨は外部ウォレットを使用して管理することができます。
(詳しくはFAQをご確認ください。)

まずは送信したいアプリのインストールと送金に使用するアカウントの設定をしてください。
(詳しくはホームページのFAQをご確認ください。)

例: Bitcoinを送信する場合は、Bitcoinアプリをインストールしてください。

* 最初は少額をお試しください。

ステップ1;トランザクション(取引詳細)を入力する

- 1.Ledger Liveの下部にある[Transfer]タブをクリックします。
- 2.[Send]をクリックします。
- 3.送金する[Account]を選択します。
- 4.[Scan QR Code]をタップするか、送信先相手のアドレスを手動で入力します。
 - 最適なセキュリティを確保するために、必ずアドレスを再確認してください。
- 5.送信する仮想通貨の[Amount]に送金したい単位を入力してください。
- 6.[continue]をタップします。

ステップ2;確認と署名

- 1.Summaryで取引の詳細を確認します。
 - 概要画面で[edit]をクリックし、network fees(手数料)を変更します。
 - 手数料が高いほど、トランザクションの処理が速くなります。

2. [continue]をタップします。
3. Ledger Nano Xの電源がオンでロックが解除されていることを確認し、送信するLedger Nano Xを選択してください。
4. 指示に従って仮想通貨アプリケーションを開きます。
5. デバイスに表示される取引の詳細を入念に確認してください。
6. 全て正しい場合は、両方のボタンを押して取引を実行します。トランザクションは署名され、ネットワークに送信されます。
7. トランザクションを追跡し、確実に実行されたかどうかを確認するには [View operation details]をクリックします。

暗号資産を送受信する前に、Ledgerハードウェアウォレットの仕組みを理解し、取引の安全な操作に慣れることを推奨しています。

仮想通貨は、常に悪意のある攻撃者の標的になっていることを意識する必要があります。

仮想通貨の取引はご自身の責任下において行うものです。注意して取引することにより、資産を守ることができます。

その他の機能

ファームウェアバージョンの確認方法

Ledger Nano Xデバイスでファームウェアのバージョンを確認することができます。

新しいファームウェアバージョンを実行することにより、新しい機能やセキュリティのアップグレード、新しいアプリケーションのサポートを追加できます。

ステップ

【使用中のデバイスの場合】

- 1.電源を入れ、PINコードを入力してデバイスのロックを解除してください。
- 2.両方のボタンを3秒間押し続けて、"Control Center"を開きます。
- 3.Settings > General > Firmware versionを選択します。
- 4.ファームウェアのバージョンが"Secure Element"の下に表示されます。
- 5.マイクロコントローラのバージョンは"MCU"の下に表示されます。

【未使用の新しいデバイスの場合】

- 1.USBポートの横にある左ボタンを"Bootloader"が表示されるまで押し続けます。
- 2."Firmware version"に移動します。
- 3.ファームウェアのバージョンが"Secure Element"の下に表示されます。
- 4.マイクロコントローラのバージョンは"MCU"の下に表示されます。

Bluetooth接続の設定方法

スマートフォンとLedger Nano XをBluetoothで接続し、外出先でもLedger Liveで仮想通貨資産を管理できます。

または、Bluetoothを無効にしてUSB経由でのみ接続することもできます。

スマートフォンで初めてセットアップするときは、Ledger Nano Xとペアリングします。

* 現時点では、Ledger Nano XとPCをペアリングすることはできません

Bluetoothペアリング

- 1.スマートフォンとLedger Nano XでBluetoothが有効になっていることを確認します。(P12参照)
- 2.Ledger Liveモバイルを開き、[Manager]をタップし[Add new Ledger Nano X]をクリックします。
- 3.表示されたデバイス名をクリックし、表示されたコードが同じであることを確認します。(ペアリングコードが両方のデバイスに表示されるまでに少し時間がかかることがあります。)
- 4.ペアリングを開始するには、Ledger Nano Xの両方のボタンを押し確定します。
- 5.両方のボタンを押し、"Allow Ledger Manager"が表示されたら両方のボタンをクリックします。
Ledger Nano Xの信頼性がLedgerサーバーによって確認された後、ペアリングは完了です。

BluetoothなしでLedger Nano Xを使用するにはUSBケーブルで接続します

PC: Ledger Nano Xに付属のUSB-Cケーブルを使ってデスクトップコンピュータに接続します。
Ledger Liveデスクトップまたは他の互換性のある(Web)アプリで仮想通貨を管理します。

モバイル: OTGケーブル(別売り)を使用してLedger Nano Xをお使いのAndroidスマートフォンに接続します。(iOS版はサポートされていません)
Ledger Liveモバイルまたは他の互換性のある(Web)アプリで仮想通貨を管理します。

オートロック、バッテリーセーバー機能の設定方法

一定時間Ledger Nano Xを操作しない場合、オートロックまたはバッテリーセーバー機能を設定することで、デバイスを自動的にロックまたはシャットダウンすることができます。

再びデバイスを操作するには、PINコードで解除する必要があります。

* Ledger Nano Xを使用していないときは、他の人がデバイスを使用できないように必ずロックしてください。

【オートロック(自動ロック)機能の設定方法】

1.Ledger Nano Xの電源をオンにしてロックを解除します。

2.両方のボタンを押し続けて"Control Center"にアクセスします。

3.Setting>Security>Auto Lockを選択し、ご希望のメニューを選択してください。

・オートロックなし／1分／2分／5分／10分

4.両方のボタンを押して、希望のオートロックオプションを有効にします。

* オートロックを有効にすると、自動ロックされたときにデバイスにLedger ロゴが点滅表示されます。

ロックを解除するには、任意のボタンとPINコードを入力してください。

【バッテリーセーバー(自動電源オフ)機能の設定方法】

1.Ledger Nano Xの電源をオンにしてロックを解除します。

2.両方のボタンを押し続けて"Control Center"にアクセスします。

3.Setting>General>Battery saverを選択し、ご希望のメニューを選択してください。

・パワーオフなし／1分／3分／5分／10分

4.両方のボタンを押して、希望のバッテリーセーバーオプションを有効にします。

* バッテリーセーバーを有効にした場合、デバイスは設定した時間が経過すると自動的に電源オフになります。

バッテリーについて

Ledger Nano Xには100 mAhのリチウムイオン電池が内蔵されています。
この電池は使用中で数時間、フル充電でアイドル(停止)状態のときには数ヶ月間持続します。
以下の点に注意し、バッテリー寿命を最大限に延ばすことをお勧めします。

バッテリーの充電

購入後は100%までバッテリーを充電してください。USB-CケーブルをUSB電源に接続するだけで充電ができます。充電中はディスプレイの右上にあるバッテリステータスアイコンに充電マークが表示されます。
使用中はこまめにデバイスを充電することによって、電池の寿命は保たれます。
バッテリーの充電レベルを確認するには、両方のボタンを押しながら"Control Center"にアクセスします。

Ledger Nano Xを長期間使用しない場合

Ledger Nano Xを長期間保管する場合は、数ヶ月に1回100%まで充電することで寿命を最大限に延ばすことができます。
充電後はデバイスの電源を切り、湿気の少ない涼しい場所に保管してください。

バッテリーの寿命

バッテリーは5年間持続するように設計されています。Ledgerには、バッテリー寿命による交換等の保証対応は行なっておりません。
電池の容量が使用できないほどに低下した場合、USBケーブルを電源に接続することによってデバイスを使用することができます。

トラブルシューティング

Ledgerの接続トラブルシューティング

USB接続の問題が発生した場合は、次の解決策を一つずつお試しください。

Windows・Mac共通

- ✖ 他に起動している全てのアプリを閉じてください。
- ✖ ウイルス対策ソフトや、VPNの機能をOFFにしてください。
- ✖ もし可能なら、別のUSBケーブルをお試しください。
- ✖ お使いのUSBポートとは異なるポートをご利用ください。
- ✖ PCを再起動してください。
- ✖ 別のPCを試してください。

問題が解決しない場合は、以下のシステムを選択してください。

Windows

● USB入力デバイスドライバーを更新する

- 1.コントロールパネルから[デバイスとプリンター]を開きます。
- 2.Ledger Nano S をダブルクリックして、[ハードウェア]タブを開きます。
- 3.[USB入力デバイス]を選択し、[プロパティ]をクリックします。
- 4.[設定の変更]をクリックします。
- 5.[ドライバー]タブをクリックします。
- 6.[ドライバーの更新]をクリックし、ドライバーの自動選択を選択します。
- 7.両方のUSB入力デバイスに対してこれを繰り返します。

* それでもうまくいかない場合は、Macで試しLedger Nano Sが正しく機能するか確認してください。

Mac

Macで接続に問題がある場合は、Ledger Liveにフルディスクアクセスを許可してみてください。

- 1.「システム環境設定」を開きます。
- 2.「セキュリティとプライバシー」を選択します。
- 3.「プライバシー」タブで、Ledger Liveをフルディスクアクセスリストに追加します。

iOSおよびAndroidのBluetooth接続

Ledger Nano XでBluetooth接続の問題が発生した場合は、一度ペアリングを削除し、スマートフォンのBluetooth登録デバイスからLedger Nano Xを削除してください。

再度、ペアリングを設定し直します。

デバイス、PINコード、リカバリーフレーズの紛失

Ledgerデバイスの紛失・盗難や故障した場合でも24単語のリカバリーフレーズがあれば復元することができます。仮想通貨も紛失することはありません。

大事なことは24単語のリカバリーフレーズはLedgerデバイスとは必ず別の場所で、厳重に保管することです。

Ledgerデバイスの紛失

☑️ 復元するには、別のLedgerデバイスを用意するか、ソフトウェアのウォレットにリカバリーフレーズを使って復元してください。

PINコードを忘れた場合

☑️ 誤ったPINコードを3回入力すると、Ledgerデバイスは初期状態にリセットされ、デバイスから24単語のリカバリーフレーズが消去されます。

☑️ リセット後は、24単語のリカバリーフレーズを使用してデバイスを復元してください。

☑️ 復元の手順の中で新しいPINコードを設定してください。

リカバリーシートの紛失・盗難

☑️ たとえデバイスのPINコードを知らなくても、誰でもあなたの仮想通貨を盗み取ることができる状態にあり、大変危険です。デバイスがある場合は、直ちに仮想通貨取引所や他のハードウェアウォレットに全資産を送金し、一時的に避難させます。

☑️ その後、3回間違ったPINコードを入力してLedger Nano Xをリセットし、今度はLedger Nano Xを新しいデバイスとして設定します。

☑️ 次に、仮想通貨を新しく設定したデバイスに転送します。

初期状態へのリセット

デバイスを初期状態にリセットすると、Ledger Nano Xから全ての秘密鍵(24単語のリカバリーフレーズ)、アプリケーション、設定が削除されます。

新しいデバイスとして設定したり、別のリカバリーフレーズを復元したり、デバイスを安全に他の人に譲渡したりすることができます。

【注意】24単語のリカバリーフレーズが書かれたリカバリーシートを持っていない状態でデバイスをリセットすると、デバイスから秘密鍵が消去され、永久に仮想通貨へアクセスできなくなります。

操作の内容を理解した上で行うようにしてください。

デバイス設定からリセットする

1. Ledger Nano Xの電源をオンにしてロックを解除します。
2. 両方のボタンを押し続けて[Control Center]にアクセスします。
3. General>Reset allを選択します。
4. 警告を読み、[Reset device]を選択し、確認のためのPINコードを入力するとデバイスはリセットされます。

PINコードからリセット

1. Ledger Nano Xの電源をオンにします。
2. 誤ったPINコードを3回続けて入力します。
3. 3回目の誤った入力後、デバイスはリセットされます。